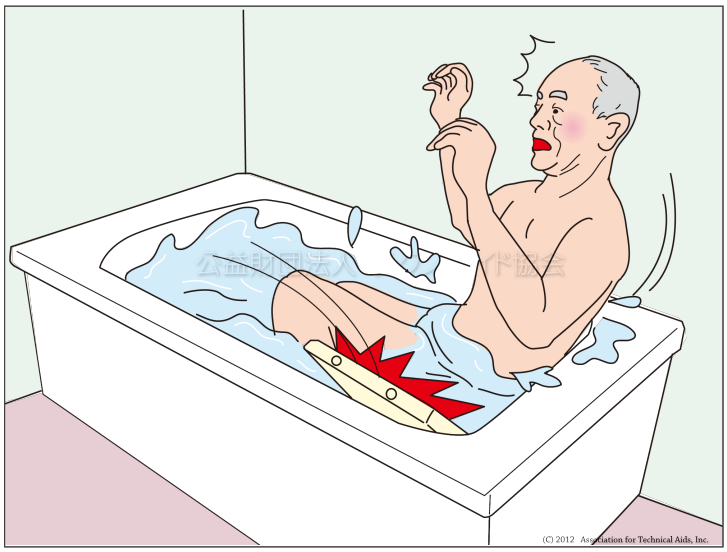
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：274
本体が外れてバランスを崩し、溺れそうになる

場面の説明

バスボードと浴槽の幅が合っておらず、バスボードに乗ったところ外れてしまった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

安全な浴槽のまたぎ動作のために使用されるバスボードは、容易に外れたりしないよう、浴槽の形状や大きさに合ったものを選定する必要があります。また、日常的に付け外しをするため、使用中にガタついたりズレたりしないよう、日ごろの確認も重要です。この事例では、バスボードに付属する手すりに強い力をかけた拍子に外れてしまったと報告されていますが、そもそもサイズが合っていなかった、もしくは固定が弱かったなどといった可能性も含め、予防策を検討すべきでしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：しっかりと浴槽に固定していなかった
モノ：バスボードが浴槽の幅に合っていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：274

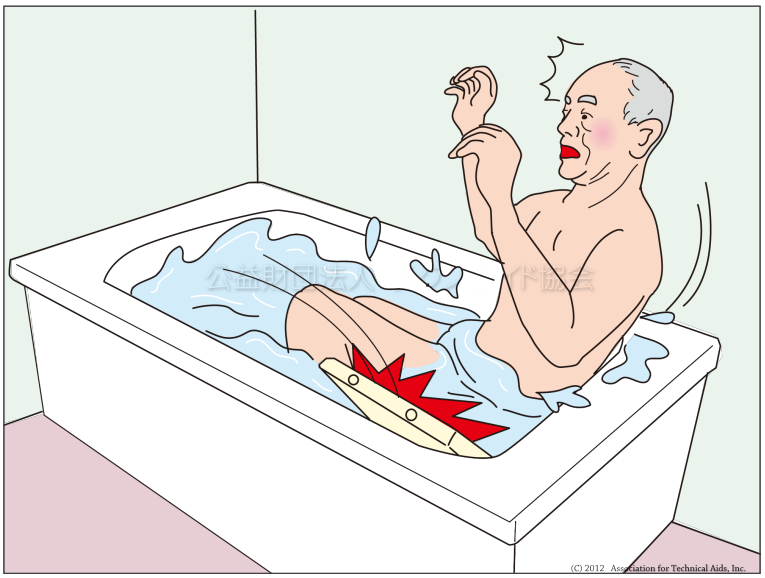
本体が外れてバランスを崩し、溺れそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

バスボードと浴槽の幅が合っておらず、バスボードに乗ったところ外れてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.